

業務用

12.7sq. インパクトレンチ
(フラットノーズタイプ)
No.JAP417



取扱説明書

安全上のご注意

この使用説明書には以下のマークをつけています。

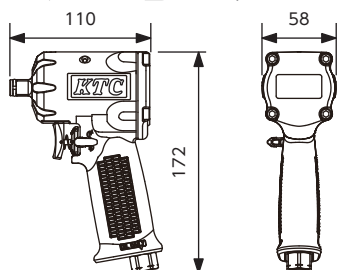
- 第三者に譲渡、貸与される場合もこの説明書を必ず添付してください。
- この説明書は大切に保管してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは弊社お客様窓口にご連絡ください。

⚠ 拡大損害が予想される事項	❗ 必ず行う
🚫 禁止行為	🚫 分解禁止

⚠ 警告 死亡や重傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
🚫	● ガソリン、ガス等の引火性の高い危険物の近くで作業しない。	爆発、発火により死亡や重傷を負う原因となる。
🚫	● 回転している先端部に触らない。	重傷となるケガの原因となる。
🚫	● ソケット等の先端工具を装着した状態で空転させない。	先端工具が飛び、器物破損または重傷となるケガの原因となる。

⚠ 注意 ケガや器物損傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
🚫	● 工具本来の使用用途以外には使用しない。	ケガや器物破損の原因となる。
🚫	● 分解・改造しない。	ケガや器物破損の原因となる。
🚫	● 投げる、落とすなど衝撃を与えない。	本体の破損や器物破損の原因となる。
🚫	● 本製品に割れ、欠け、摩耗、変形等の異常が見られた場合は使用しない。	ケガや器物破損の原因となる。
🚫	● 長時間空回転させない。	本体の破損の原因となる。
🚫	● ハンマー等で叩いて衝撃を加えない。	ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。
🚫	● 圧縮空気以外の動力源を使用しない。	ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。
🚫	● 製品を濡らさない。	本体の破損の原因となる。
❗	● 使用時は保護メガネ、耳栓、安全帽、防塵マスク、安全靴を着用する。	ケガの原因となる。
❗	● 定期的に保守点検を行い、異常が認められる場合は使用を中止する。	ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。
❗	● 作業に適した服装で作業する。	ケガの原因となる。

製品寸法



<梱包内容>
本体・エアホース・専用オイル
取扱説明書(本紙)

諸元

	JAP417
ドライブ角	12.7sq.
先端工具止め方式	リング止め式(ピン穴あり)
能力ボルト径	M16
無負荷回転数	10,000rpm
最適使用空気圧	0.62MPa(動圧)
無負荷空気消費量	0.13m ³ /min
エアインレット	PT1/4"
使用エアホース内径	8mm以上
重量	1.3Kg

使用方法



注意

ケガや器物損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害	絵表示	重要事項	危害・損害
❗	●作業対象物を確実に保持する。	ケガや器物破損の原因となる。	❗	●エアカプラを確実に取り付けて使用する。	ケガや器物破損の原因となる。
❗	●先端工具の交換は必ずエアカプラを取り外してから行う。	ケガや器物破損の原因となる。	❗	●先端工具がしっかり装着されているか確認する。	ケガや器物破損の原因となる。
❗	●清浄で乾燥した圧縮空気を使用する。	本体の破損の原因となる。			

●使い方



連続して1分以上稼働させない。異常劣化する恐れがある。

①使用目的にあった先端工具(ソケットなど)をドライブ角に取り付ける。



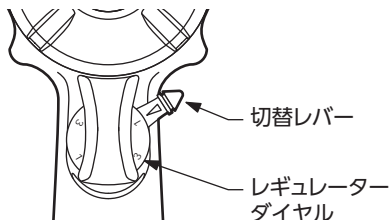
ソケット等の先端工具はインパクトレンチ用を使用する。

②エアホースを接続する。



推奨エア圧：0.6～0.7MPa (6～7Kgf/cm²)

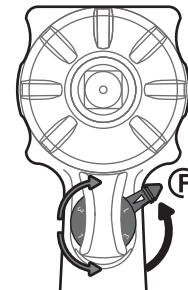
③回転方向を切替レバーで切り替え、強さをレギュレーターダイヤルで調整する。
切替レバーはレバー位置を移動させることができる。



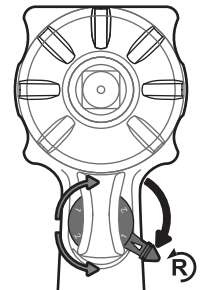
	記号	切替レバー	レギュレーターダイヤル
時計方向 (右回転)	F	上	3段階
反時計方向 (左回転)	R	下	リバース パイアス*

※反時計方向(左回転)時に強さの調整はできません。Fの強さとなります。

時計方向(右回転)



反時計方向(左回転)



④ボルト、ナットに先端工具をセットする。

⑤トリガーを引き、回転させる。

⑥作業が完了したらトリガーを離し、回転が止まるのを確認する。



●ボルト・ナットに浅掛け、ななめ掛けしない。

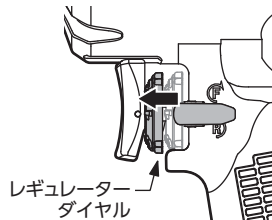


●使用後はエアインレット部より付属のオイルまたはエアツール専用オイルを数滴注油する。
●エアインレット部からホコリやゴミが入らないように保管する。

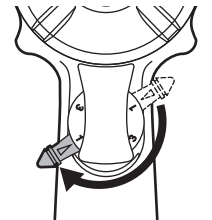
確認

●トルク制御機能は有してありません。作業後はトルクレンチで規定のトルク値で締めてください。

切替レバーの移動



①レギュレーターダイヤルを前方に押し出しながら...



②切替レバーを移動させる。

●お使いになるエア(圧縮空気)について



劣化したエアホースは使用しない。



エア配管にはフィルター、レギュレーター、オイルを装備する。



コンプレッサの配管は定期的に清掃し、ドレインや水分を除去する。



エア機器全体で使用する十分な能力のコンプレッサ、配管及びホースを使用する。



付属のエアカプラを使用する。

●トラブルシューティング

○動かない・・・

- エアツールのスイッチは正常ですか。
- エアホースは接続されていますか。
- エアが来ていますか。
- コンプレッサは正常に稼働していますか。

○本来の力が得られない・・・

- エア圧は適正ですか。高すぎても低すぎても×。
- エアホースの内径は適正ですか。
- エアコンプレッサの能力は十分ですか。
- レギュレーターは適正に調整されていますか。

販売者の名称・所在地： 京都機械工具株式会社

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

本製品のお問い合わせはお客様窓口までお寄せください。

お客様窓口

☎ (0774)46-4159

☎ (0774)46-4359

E-mail：support@kyototool.co.jp

電話受付時間：9:00～12:00/13:00～17:00

(土・日・祝祭日及び弊社休業日除く)

製品情報 <http://ktc.jp/>

製造国：台湾

※仕様及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。

T65026-0,15,01,KTC